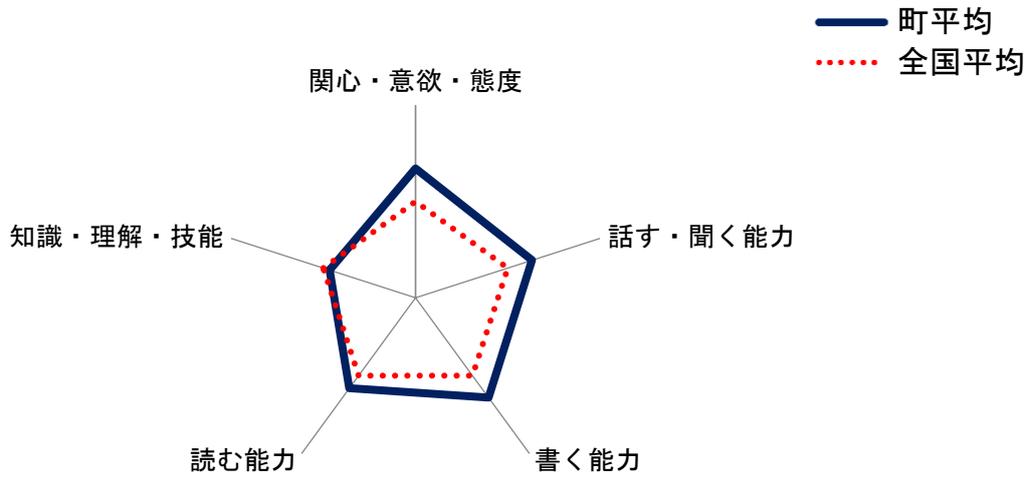
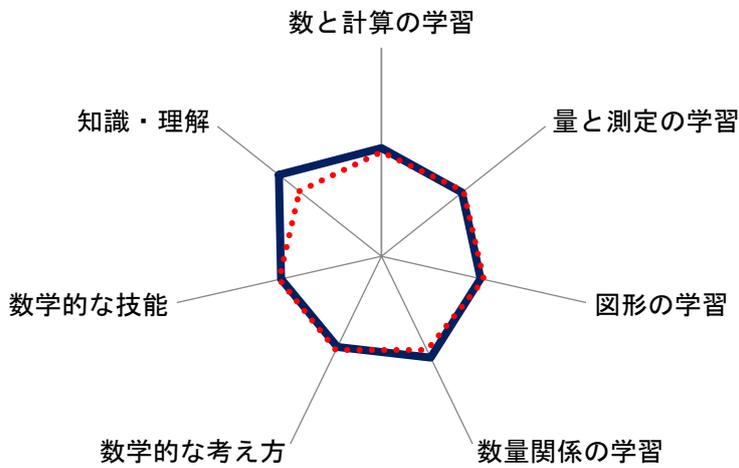


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】



【算数】

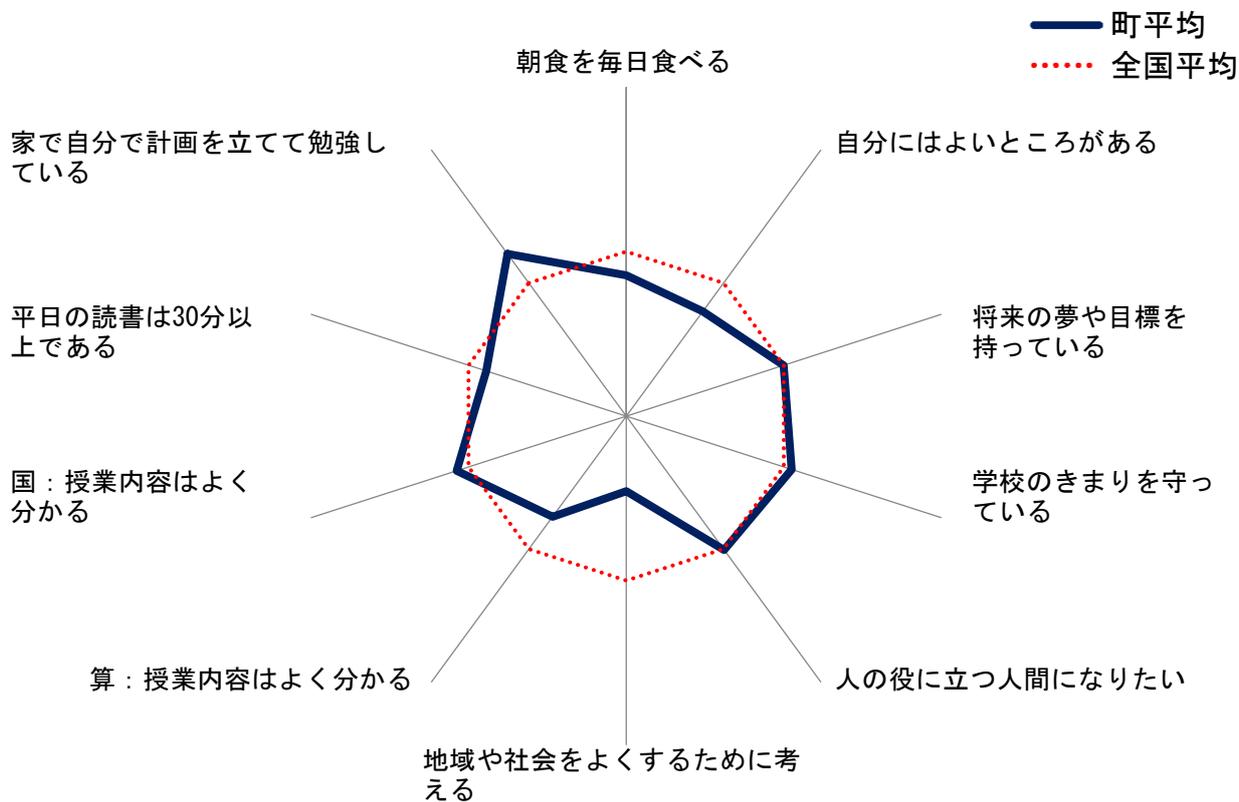


小学校

令和元年度 全国学力・学習状況調査
(学習や生活の状況) 結果

砥部町

○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。国語は「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、算数は「知識・理解」の各項目が全国平均を大きく上回っている。今後も、課題解決に向けて、学習形態や授業展開を工夫することで授業改善を図ることで、知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目は全国平均を大きく上回っている。また、「平日の読書は30分以上である」の項目は昨年度に比べて大きく改善されているものの、依然全国平均を下回っており、引き続き課題であると言える。今後も、みきゃん通帳の活用方法を検討するなど、読書に親しむ習慣づくりが望まれる。